

薬学の道、155人決意

岐阜薬科大で
学位授与式

の大坪愛実さんが「人々の生命と健康を守るため、そして自らの

目標実現に向け、生涯にわたって自己研鑽に励み、道を切り開いていきたい」と思いを語った。
(青山和史)

岐阜薬科大の学位授与式が16日、岐阜市三田洞東の同大三田洞キャンパスで開かれ、155人が門出を迎えた。6年制の薬学科70人、4年制の薬科学科37人、大学院48人(博士15人、修士33人)が学位記を受け取った。稲垣隆司学長は「社会に出てからがスタート。今まで以上に勉強し、楽しい人生、素晴らしい人生を歩んでほしい」と式辞。卒業生を代表して、薬学科



稲垣隆司学長から学位記を受け取る卒業生＝岐阜市三田洞東、岐阜薬科大三田洞キャンパス